

八条中学校区 小中一貫した教育グランドデザイン

八条中学校 みどり小学校 旭小学校 豊平小学校

9年間を通した
子どもの学びのつながり

子ども理解・生徒
指導の連続性

推進の
視点

教職員の
連携・協働

家庭や地域との
関わり

地域のように

- 地下鉄や主要幹線沿いに立地し、校区内に旭小学校、東園小学校、豊平小学校、みどり小学校、美園小学校がある。
- 校区には、公共・商業施設が多く、その周辺に高校・大学があり利便性の高い地域を形成している。
- OPTA・地域のまとまりが強く、保護者も学校教育に対する関心が高く、協力的であり学校を支援する活動も活発である。

八条中学校区・目指す子ども像

**豊かな知性 と たくましい体力
強い気力をもつ 主体的な子ども**

【こころ】

心優しく美しく、思いやりのある子ども

【からだ】

心身が健康で、ねばり強く取り組む子ども

【学び】

基礎学力を身に付け、自ら考え学ぶ子ども

子どものように

- 明るく前向きで落ち着いた学校生活を送っている。
- 自分の意見を伝えたり、物事を広い視野で考えたりすることに課題がある。
- 基礎的基本的な学力の更なる定着、発展が課題である。

各校・学校教育目標

八条中学校

豊かな知性と
たくましい体力
強い気力を持って
自ら学ぶ主体的な生徒の育成

みどり小学校

未来をひらく 心豊かな
みどりの子ども
心広く 学ぶ子
心美しく やさしい子
心明るく たくましい子

旭小学校

- ・健康で明るく素直な子ども
- ・基礎学力を身に付け、正しい判断力のある子ども
- ・自主性に富み、行動力のある子ども
- ・協力的にして、礼儀正しい子ども
- ・情操豊かにして、美を愛好する子ども

豊平小学校

美しい心もち
進んで学ぶ強い子ども
・思いやりのある愛情豊かな子ども【やさしく】
・よく考え 創意工夫する子ども【かしこく】
・健康で 最後までやり抜く子ども【たくましく】

具体的な取組

【学ぶ力】

- ・9年間で子どもを育てる体制づくり
- ・学びの過程が見えるワークシートやファイル、ノートづくりの指導
- ・教材提示工夫とICTの活用
- ・課題探究的な学習を取り入れた授業の充実
- ・「指導と評価の一体化」の工夫
- ・家庭での学習習慣の定着

【健やかな体】

- ・生命を尊重する意識の向上
- ・自ら運動に親しむ子どもの育成
- ・基礎的な運動能力を高めるための取組の工夫、改善
- ・心身の健康に自ら関心を持ち、健康の保持増進に取り組む子どもの育成
- ・食指導の充実
- ・望ましい生活習慣、健康意識の向上を図る。
例) ゲームやスマホの利用方法等

【家庭・地域との連携】

- ・登下校時の見守り活動
- ・近隣企業による交通安全ボランティア
- ・「美園リンゴ会」をはじめ、地域の皆様方によるゲストティーチャー
- ・近隣保育園、幼稚園、こども園との交流
- ・近隣大学の学生ボランティアとの交流
- ・保護者有志による校内花壇づくり活動

各校の重点

【学ぶ力】

共通

- ・課題探究的な学習を取り入れた授業の充実

みどり小

- ・家庭での学習習慣の確立

旭小

- ・学んだことや学び方の成果の見えるワークシートやノート指導

豊平小

- ・「指導と評価の一体化」の工夫

八条中

- ・教材提示の工夫とICTの活用

【健やかな体】

共通

- ・生命を尊重する意識の向上

みどり小

- ・望ましい生活習慣、健康意識の向上を図る。

旭小

- ・基礎的な運動能力を高めるための取組の工夫、改善

豊平小

- ・自ら運動に親しむ子どもの育成

八条中

- ・心身の健康に自ら関心をもち、健康の保持増進に取り組む

【家庭・地域との連携】

共通

- ・家庭・地域との良好な関係づくり

みどり小

- ・登下校時の見守り活動

旭小

- ・近隣保育園、幼稚園、こども園との交流

豊平小

- ・近隣企業による交通安全ボランティア活動

八条中

- ・近隣大学の学生ボランティアの学習支援活動

推進計画（年間）

学 期	主な内容（八条中学校区パートナー校連絡協議会）
1 学期	会長・副会長会 4月 事務局会 6月
2 学期	夏の合同研修会 八条中の教職員が旭小・豊平小・みどり小へ訪問する （原則、中学校2学期始業式の前日に開催） 会長・副会長会 9月 事務局会 10月
3 学期	冬の合同研修会 旭小・豊平小・みどり小の教職員が八条中へ訪問する （原則、小学校3学期始業式の前日に開催） 事務局会 1月 会長・副会長会 2月
留意点	各校の校内研修会への相互参加を、随時、連絡を取り合い実行していく。 教職員が児童・生徒の共通理解を図ることを基盤としながら、合同研修会では ①教科指導 ②「総合的な学習の時間」と各種行事 ③道徳教育 3年1サイクルとし、年度ごと重点テーマを設定して研修を深めるものとする。

評価

- ・児童生徒の様子、各学校評価アンケート、学習や生活に関するアンケートをもとに、パートナー校間の実務担当者会、校長会、各校の学校評議員会で検討、分析し、総合的に評価した上で、次年度以降の取組の工夫・改善に活用する。